

生活クラブ
スタッフ
提案の旅
吉田 忠史企画

八丈太鼓鑑賞！八丈島絶景の露天風呂入浴！ 癒される大自然体験！八丈島3日間

2泊3日



みはらしの湯

八丈島の自然と伝統をお楽しみください。
八丈島の11月気温は、19.7℃と観光に適したシーズンです。2日目は、榎立踊りと八丈太鼓鑑賞と裏見ヶ滝など観光をしながら、最後に、景色の良い、「みはらしの湯」にて、お疲れを癒してください。最終日は、天然記念物のヘゴシダの群生や、恐竜時代に迷い込んだような景観が広がる、ヘゴの森を専任ガイドがご案内。

服部屋敷

江戸時代、お船預りを務めていた服部家の屋敷跡。「お船預り」とは、米に代わる年貢として黄八丈を納めるための御用船の船頭のごことで、島では代官に次いで重要な役目だったそうです。

●榎立踊り(かしたておどり)

「榎立踊り」は、江戸時代に流人や漂流者、江戸と八丈を往復した御用船の乗組員たちにより伝えられた各地の唄や踊りを、島人たちが八丈島ならではの盆踊りに綴り合せたものです。

●八丈太鼓(はちじょうだいこ)

太鼓の両面を二人で叩き、それぞれ「下拍子」と呼ばれるリズム打ちと「上拍子」と呼ばれる叩き手個人によるさまざまな打法でリズムを刻みます。この独特の打ち方が特徴なのが昔より変わらず受け継がれています。



榎立踊り

ヘゴの森散策(ガイドがご案内)

天然記念物ヘゴシダの森で太古の地球を実感する「ヘゴの森」遊歩道ウォークは、天然記念物のヘゴシダの群生や、ジュラの森ゾーンでは恐竜時代に迷い込んだような景観が広がる、うっそうとした森の中に作られたハイキングコースです。一周約2.2km、高低差約70mの遊歩道をゆっくり2時間かけて散策・ご案内します。森のあちこちから聞こえてくる、美しい野鳥のさえずりに日常を忘れ、癒やされることでしょう。



ヘゴの森

旅行期間	2021年11月18日(木)～20日(土) 11月28日(日)～30日(火)		
旅行代金	2名様1室利用 (お一人様) ※1名様1室追加代金10,000円増し	94,800円	募集人員 18名様 (最少催行人員12名様)
宿泊ホテル	【1・2泊目】八丈島リゾートシーピロス (和洋室) ※大浴場はございません。相部屋設定はございません。		

みはらしの湯

八丈島で一番有名で、最も景色のよい温泉です。東京とは思えない、絶景の露天風呂をお楽しみください。お湯はとても濃厚な塩化物泉。緑色の濁り湯でとてもよく温まります。

リゾート ホテル宿泊! 八丈島リゾート シーピロス



外観



客室一例

- 1 羽田空港(12:15発) → 八丈島空港(13:10着) → 八丈植物公園 → 陣屋跡・大里玉石垣(南国ムードの集落散策) → 八丈島リゾートシーピロス(泊) 食事:朝×・昼×・夕○
- 2 ホテル → 大阪トンネル → 服部屋敷(榎立踊りと八丈太鼓鑑賞) → 裏見ヶ滝(マイナスイオンをたっぷり浴びて、滝の裏を見学) → えこ・あぐりまーと(地熱を利用した熱帯果樹を展示・農産物直売所) → 昼食 → 名古の展望台(八丈島最南端) → 末吉温泉・みはらしの湯(大海原を望む絶景の露天風呂入浴 ※タオル類は各自お持ちください。タオル有料) → 八丈島リゾートシーピロス(泊) 食事:朝○・昼○・夕○
- 3 ホテル → ヘゴの森散策[専任ガイドがご案内 約120分](天然記念物のヘゴシダの群生や、恐竜時代に迷い込んだような景観が広がるコースをハイキング、一周約2.2km、高低差約70m) → お土産屋 → 昼食:島寿司 → 八丈島空港(13:45発) → 羽田空港(14:40着予定) 食事:朝○・昼○・夕×

■添乗員/同行します。 ■食事/朝食2回、昼食2回、夕食2回 ■交通機関/航空機、貸切観光バス(八丈島町営バス等) ■集合場所・時間/羽田空港 第2ターミナル 11:15集合予定 ■ご案内/※天候・道路状況により、観光の順序を入れ替える場合がございます。 ※観光時は、履きなれた運動靴やトレッキングシューズをご用意ください。 ※コロナ拡大状況により、催行決定後でもツアーが中止になる場合がございます。予めご了承ください。